

製品名: USP30 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab19673**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	60kDa,unspecial bands(65kDa,105kDa,130kDa)in HeLa and HCT116 cell.

抗原情報

遺伝子名	USP30
別名	USP30; Ubiquitin carboxyl-terminal hydrolase 30; Deubiquitinating enzyme 30; Ubiquitin thioesterase 30; Ubiquitin-specific-processing protease 30; Ub-specific protease 30
遺伝子 ID	84749.0
SwissProt ID	Q70CQ3
免疫原	抗血清はヒト USP30 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 31-80

背景

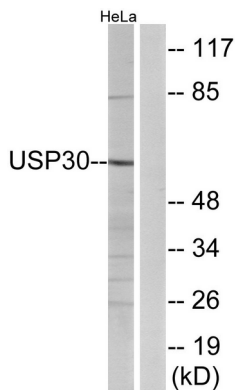
USP30 は、ユビキチン特異的プロテアーゼファミリー（USP1、MIM 603478 を参照）のメンバーであり、新規ミトコンドリア脱ユ

ユビキチン化 (DUB) 酵素です (Nakamura and Hirose, 2008 [PubMed 18287522])。[OMIM 提供、2008 年 12 月],触媒活性: ユビキチン C 末端チオエステル+ H (2) O = ユビキチン+チオール。機能: ミトコンドリア形態の維持に関与する可能性がある。類似性: ペプチダーゼ C19 ファミリーに属する。組織特異性: 骨格筋、膵臓、肝臓、腎臓で発現する。、

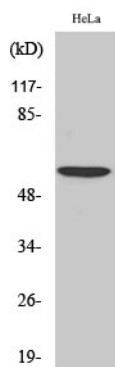
研究分野

細胞生物学、タンパク質分解/ユビキチン、プロテアソーム/ユビキチン、脱ユビキチン化、シグナル伝達、代謝、ミトコンドリア、エピジェネティクスと核シグナル伝達、ユビキチンおよびユビキチン様修飾因子、経路とプロセス、ミトコンドリア代謝、ミトコンドリアマーカー

画像データ



USP30 抗体を用いた HeLa 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



USP30 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。